<ご提案> 2027 韓国ソウル「産後調理院」視察

（お母さんと赤ちゃんのための“産後リトリート”）ＴＹグループ様

日次	月日(曜)	都　市　名	発着	交通機関	時　刻	モ デ ル 日 程	宿泊・食事（朝・昼・夕）
1	3/4(木)	全国各地 ソウル空港 ソウル市内	発 着 着	航空機 専用車 〃	09:00 11:05 15:00 16:30	 ホテルへ。(13:40 着予定) 「産後調理院」視察 ・施設見学（15:00～16:00) 「母親との交流会」（16:30～18:00) (産後調理院の利用者としての母の立場で)	 ソウル
2	3/5(金)	ソウル市内		公共交通 〃 〃	午前 午前 午後	「産後調理院連合会」 ・制度的背景の説明 ・韓国の現状と課題 ・両国の意見交換会 「産後ヘルパー」 「出産施設」	 ソウル
3	3/6(土)	 ソウル市内 ソウル空港 全国各地	 発 着 着	 専用車 航空機 〃	10:00 12:00 15:10 17:00	「子育て支援施設」 ・産後調理院との連携の実態 視察先・から直接空港へ	

※急患や感染など医療施設の急な事情により、やむを得ず視察先が変更になったり、順路が変更になる場合もありますので予めご了承願います。



韓国の産後調理院（イメージ）

【企 画 要 項】

■概算旅行代金
※お問合せ下さい

■申込締切日: 9/29（火）一次
※定員 10 名になり次第、受付けを終了させていただきます。

■申込受付: 下記サイトより
http://atlasstudytours.com/cn13/pg311.html

［視察の背景］　（TY グループ企画）

日本では、2019 年より母子保健法一部改正により全国で産後ケア事業を実施することが努力義務となりました。2025 年には全国 1741 すべての市町村において、宿泊型、デイサービス型、アウトリーチ型、いずれかの方法で産後ケアを実施することを目標としています。
厚生労働省が作成した産前・産後ケアガイドライン改訂版には、助産師などの看護職が中心となり産後ケアを行うことが追記されました。今後、産後ケアに携わる助産師を対象に、産後ケア研修の資材を作成することを検討していることから、長年の歴史があり世界一手厚い産後ケアを提供しているといわれる韓国において、助産師や多職種で連携する産後ケアの実際を学び、改めて産後ケア施設における助産師の役割について検討したいと思います。

［視察の目的］

本視察は上記のような背景の下、産後ケアに携わる助産師に必要な研修の資材を作成するにあたり、本場韓国での産後ケアの実際を視察することで助産師の役割について改めて検討することを目的とします。

［視察内容例］

①利用者の概要や背景、利用者の自己負担額や国の補助などの韓国の現状を知る。
②産後調理院における助産師など看護職の役割について知る。
③産後調理院での看護職の役割の実際を知るために、看護場面に同行させていただき見学する。
④産後調理員で行う家族への支援の実際について知る。
⑤産後ヘルパー（トウミアジュンマ）や出産施設との連携について知る。
⑥産後調理院の産前・産後の継続的なかかわりについて学ぶ。

［視察後の方向性］

現在、日本において助産師は、保助看法第三条において「助産又は妊婦、褥婦若しくは新生児の保健指導を行うことを業とする」ことが明記されており、またこれは業務独占にあたるため助産師以外の者が行うことは禁止されています。このため、助産師だからこそできるケアや保健指導を提供することができるように研修プログラムや資材の作成を検討したいと思います。

【 一 口 メ モ 】

◆韓国ソウル: 最高気温 12℃ 最低気温 3℃
◆時差:　無し　（日本と同じ時間帯）
◆国土面積:　日本の約 1/4 倍
◆人口:　5,123 万人（韓国）
938 万人（ソウル特別市）
◆一人当たりの GDP: $35,563（日本$33,950）
◆通貨: 韓国ウォン 1₩= 0.11 円（10/15）
◆電圧: 220V　（パソコン・デジカメ・スマホ以外の充電には要・変圧器）
◆プラグ:　C 型　（丸２穴）
◆査 証: 不 要
◆パスポート残存有効期間: ６ヶ月以上を推奨
◆高齢化率と合計特殊出生率:
大 韓 民 国:　19.27%　0.72 人
日　　本:　29.78%　1.20 人

視察企画について

過去の実績をもとに、モデル日程に沿い手配する旅行です。従いまして、現時点で視察先が確約されたものではありません。参加者名簿が揃い次第、現地に交渉させていただきます。

◆研修企画・取扱い旅行社◆
金沢クリエイティブ・グループ
ATLAS
株式会社アトラス旅行
〒921-8161 金沢市有松 5-10-24 プラミスビル 3F
TEL:076-259-6133　FAX:076-259-6194
Email:　welcome@atlastours.co.jp
企画担当: 木村幸生　手続き担当:: 村松明日香・島野佳子